Osaka Gender Equality Foundation

一般財団法人 大阪府男女共同参画推進財団

一般財団法人 大阪府男女共同参画推進財団の概要

●基本理念・目的

「男女が対等な立場で、あらゆる分野へ参加・参画することができる社会の創造」を基本理念とし、社会的・経済的な男女格差の是正・女性のエンパワメントのための専門的で総合的な支援機能を果たしていくことを財団運営の目的とする。

●運営方針　－３つのＣ－

Continue　　**継続のＣ**

２０世紀に起きた女性の社会参加・参画への理念と熱意、ジェンダー格差是正のための意識改革、女性のエンパワメントの意欲などを継承する。

Collaborate　**協働のＣ**

ＮＰＯや企業、学校など様々な団体・機関と協働して課題に取り組む。

Change　　**変革のＣ**

男女共同参画社会づくりを阻む社会慣行や制度を変革する事業を展開する。

●沿　革

1994 年	4 月	財団法人大阪府男女協働社会づくり財団設立
	11 月	ドーンセンター開館、施設管理・事業運営を受託
2003 年	4 月	財団法人大阪府男女共同参画推進財団に名称変更
2004 年	4 月	ＮＰＯとの協働専門委員会設置
2006 年	4 月	ＮＰＯ法人ＺＵＴＴＯとの「ドーン利用促進事業共同体」で ドーンセンター指定管理者（5年間）として業務開始
	11 月	ソウル特別市女性家族財団と友好協約締結
2007 年	4 月	ドーンセンター事業・ＮＰＯ協働評価委員会（外部評価システム）設置
2009 年	3 月	第一次「自立化プラン」策定
2010 年	3 月	第二次「自立化プラン」策定
2010 年	4 月	大阪府行財政改革プログラム（案）により、指定出資法人から自立化法人に衣替え(府補助金廃止・府職員引き揚げ・事業の市場化テスト) 大阪府より男女共同参画推進事業（3年間）を受託し業務開始
2011 年	4 月	一般財団法人大阪府青少年活動財団、ＮＰＯ法人大阪現代舞台芸術協会、三菱電機ビルテクノサービス株式会社関西支社との「ドーン運営共同体」を結成し、ドーンセンター指定管理者（5年間）として業務開始
2011 年	4 月	東大阪市立男女共同参画センター「イコーラム」指定管理者（3年間）として業務開始
2012 年	4 月	公益法人改革に伴い「一般財団法人」へ移行

●基本資産

1億円

●登記住所

〒530-0047　大阪市北区西天満３丁目１１番８号

●事務局住所

〒540-0008　大阪市中央区大手前１丁目３番４９号
大阪府立男女共同参画・青少年センター（ドーンセンター）

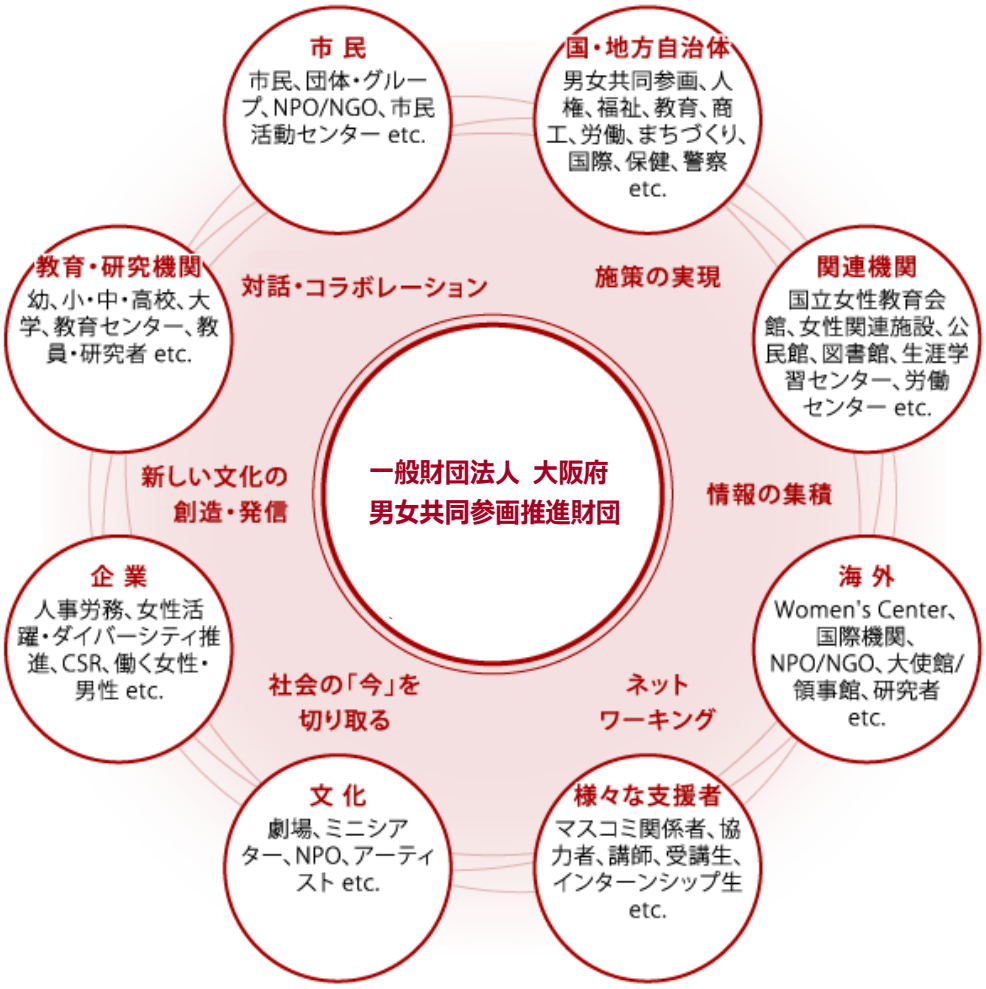
●職員数

理事長（非常勤）１名、常勤職員４名（うち役員２）
契約職員２１名、非常勤職員４名

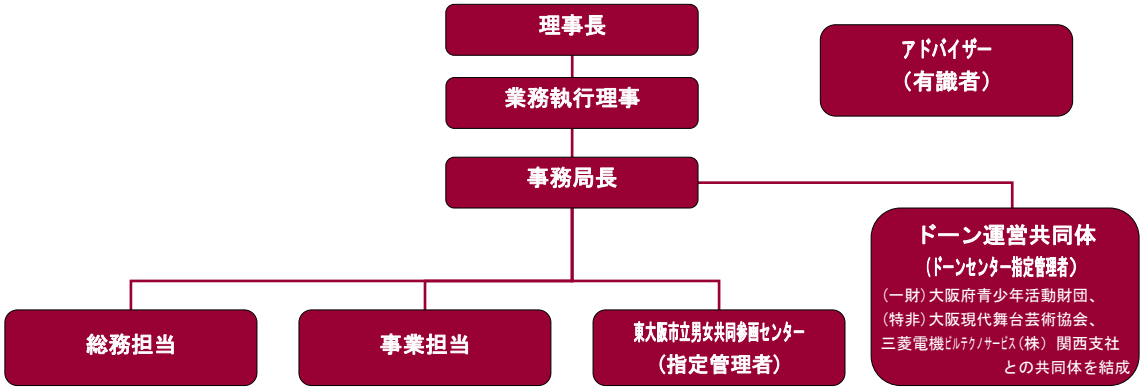
●事業の柱

女性に関する情報の収集・提供
女性の抱える問題に関する相談
啓発学習・文化表現
施設の貸し出し・施設管理（指定管理者として受託）

●事業展開のイメージ



●業務推進体制



●財団アドバイザー

石野　伸子	産経新聞大阪本社編集委員
川喜田 好恵	日本フェミニストカウンセラー協会 代表理事
熊　和子	元　毎日放送ラジオ局　局長
黒瀬 友佳子	帝人株式会社 ＣＳＲ・信頼性保証部ＣＳＲグループ長
弘本 由香里	大阪ガス株式会社 エネルギー・文化研究所 特任研究員
宮本 由紀代	ＮＰＯ法人心のサポートステーション 代表理事

（2013 年 4 月 1 日現在　50 音順）

●役員構成

≪評議員会≫

評議員	尼川　洋子	人と情報を結ぶＷＥプロデュース 代表
	上田 理恵子	株式会社マザーネット 代表取締役社長
	高田　昌代	神戸市看護大学教授
	早瀬　　昇	社会福祉法人大阪ボランティア協会　常務理事
	松尾　園子	弁護士

≪理事会≫

代表理事（理事長）	時岡禎一郎	学校法人大阪女学院監事
業務執行理事	白井　　文	グンゼ株式会社取締役
理　事	泉谷八千代	ＮＨＫ奈良放送局長
	金光　哲司	一般財団法人大阪府男女共同参画推進財団 事務局長
	川中　大輔	シチズンシップ共育企画代表
	段林　和江	弁護士
	仁科あゆ美	一般財団法人大阪府男女共同参画推進財団 統括ディレクター
	畑　　律江	毎日新聞大阪本社学芸部専門編集委員
監　事	田上　時子	ＮＰＯ法人女性と子どものエンパワメント関西 理事長
	林　紀美代	公認会計士

（2013 年 4 月 1 日現在　50 音順）